



ロングメドー高校の概要

【ロングメドー高校について】

ロングメドー高等学校は、学年が9年生から12年生（日本の中学3年生から高校3年生にあたる）までの、約1,000名の生徒が在籍する公立学校です。学校課程は大学進学教育を中心に行われているほか、パイオニアバレー下流域教育協同組合を通して、就職や技術習得等に役立つ教育も行っています。生徒は少なくとも毎学期6科目の授業及び体育の授業を履修することになっているほか、美術、音楽や商業の集中授業も履修することができます。専門性を高めたい生徒や、アドバイスが必要な生徒には個別指導も行っています。また、前述のほか、次のような体制で教育に臨んでいます。



- 119人の教諭とスタッフ
- 約8割の教諭は修士号ないしは同等の資格を保有
- 博士号を保有する教諭も在籍
- 経験が不足している教師への研修プログラムの実施

ロングメドー高校では生徒に成績順位をつけません。これはランキングが不健全な競争の原点となることや、生徒の幅広い勉強への興味をそいでしまうという考えに基づいているためです。

ロングメドー高校には18以上種類のスポーツプログラムと例年50以上の部活があり、生徒は個々の運動能力や文化的能力を成長させることができます。また、生徒のコミュニケーション能力と自己表現能力育成のため、毎年生徒が中心となって卒業記念アルバムと文学雑誌の製作を行っています。

ほとんどの生徒は大学等高等教育機関に進学します。進学先の実績として、ハーバード大学、エール大学、スタンフォード大学、マサチューセッツ工科大学 (MIT)、アマースト大学、ウィリアムズ大学、マサチューセッツ大学アマースト校等があります。